



別府小便利

枕崎市立別府小学校 TEL76-3452

令和7年1月17日

【校訓】

大きな夢を
(その実現に向けて)
明るく 正しく たくましく

1月



2025年スタート！未来予想図に向かい挑戦を続けよう 校長 吉見一弥

新しい年(2025年)が明けました。

昨年は、本校教育活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

元日の朝、澄み渡る青空に昇る初日に向かって、今年1年の別府っ子の健康・安全と更なる飛躍を願いました。冷え込みは厳しかったものの、穏やかな元日でした。1年のスタートをいい形で切れたことを大変有難く感じました。昨年の元日は、能登半島地震が発生し、多くの犠牲者や被災者が出たことに胸が痛みました。1日も早い復興をお祈りするとともに、当たり前の日常を過ごせていることに心から感謝したいと思います。



3学期がスタートして間もなく、4年生の子供たちが「将来の夢」をテーマに書き初めに取り組む様子を目にしました。1月17日(金)に実施される「10才を祝う会」で発表するためのものです。栄養士、美容師、介護士、大工、パティシエ、プロ野球選手、ユーチューバー、ゲームクリエイター、eスポーツプレイヤーなど、今の時代を反映するように多種多様な夢が書いてありました。一人一人が自分なりの「未来予想図」を思い描いていることをほほえましく思いました。同時に、4年生はもちろんのこと、別府っ子全員が、それぞれの描く「未来予想図」の実現に向かって、努力を重ね、「挑戦し続けてほしい」と思います。あきらめたら、そこで試合終了(漫画スラムダンク 安西先生の名言)。しかし、あきらめなければ、「未来予想図実現」の可能性は続いています。

3学期は1年間の締めくくりと準備のための大切な学期です。その学年で身につけるべき力をしっかり定着させ、新しい学年に向けた準備を進めていかなければなりません。そのため、3学期は、「0学期」とも言われます。始業式では、子供たちに「0学期」の話をし、一人一人が進学・進級への準備を意識して、毎日の生活を過ごすよう自覚を促しました。そして、別府っ子全員が、1年間のゴール到達の喜びを味わい自分の確かな成長をしっかりと実感できるよう、全職員心を一つにして教育活動に全力投球していく所存です。

3学期も、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

みんなおかえり！3学期もパワー全開で！

1月8日(水)、3学期が始まりました。子供たちが元気な笑顔で学校に戻ってきたことをうれしく思います。どの顔も、楽しかった冬休みの充実感と「3学期も頑張るぞ」という意欲にあふれていました。始業式では、3年生 さんが3学期の目標を堂々と発表してくれました。「3学期は0学期」そして、「あそぶ別府小」を合言葉に、自分の目標達成に向けて頑張っていきましょう。3学期もパワー全開！



すばらしい校区の伝統行事!「そまんずし作り」大盛況

12月21日(土)に、別府の誇る伝統の行事「そまんずしづくり」がありました。当日は、好天に恵まれ、小・中学生、保護者、老人クラブの方々など約150名が集まりました。地域子供会ごとに分かれて、老人クラブの方々に手ほどきを受けながら、野菜を切ったり、そば打ちをしたりしながら手際よく作っていきました。切った食材やおそばを大きな寸胴で煮詰めてできあがり。今年の「そまんずし」は味付けもばっちり。(味付けしたのは誰でしょう?) 体も心もぽかぽかと温まりました。三世代が楽しく交流し、大盛況のそまんずし作りでした。(12月26日付 南日本新聞でも紹介されました。)



門松作り&土砂除去作業、誠にありがとうございました!

年末、PTA事業部の方々を中心に 門松作りをしてくださいました。厳しい寒さの中、手際よく作業をしてくださり、約1時間でもと立派な門松ができました。また、おやじの会の さん、 さん、 さんには、草捨て場の土砂の除去作業をしていただき、すっきりきれいになりました。

お陰様で気持ちよく正月を迎えることができました。本当にありがとうございました。



南日本新聞「ひろば」掲載 12/26



自分を大切に 6年 姉が1枚の絵をかいていた。そこには、「ありのままの自分を大切に」という文字が書かれていた。姉に、「何の絵をかいているの。」と聞くと、「人権のポスターだよ。」と教えてくれた。画用紙には、大きな花火とそれを見つめている男性や女性、外国の人、障害のある人など、いろいろな人がかいてあった。私はその絵を見て、「みんな同じ人間」ということを表しているのだと感じた。

私は人権についてあまりくわしくはないけれど、私が思う人権は「平等」ではないかと思う。当たり前の生活ができなかったり、認めてもらえなかったり、自由に生きていけなかったりする人が世界にはたくさんいるかもしれない。しかし、みんな同じ人間だし、みんな平等だ。だから、姉の絵のように、「自分を大切に」生きることが大切だと思う。また、私は、学校の友達や家族など、周りにいる人たちみんなを大切にしていきたい。そして、世界中の人がみんな平等で幸せに暮らせる世の中になってほしい。

2月の主な行事予定

- 3日(月)学力向上強調月間 家庭学習強調週間(～14日)
- 4日(火)第2回スクールゾーン委員会
- 5日(水)選挙の出勤授業(6年生)
- 8日(土)土曜授業日 なわとび大会
- 9日(日)市生涯学習フェスティバル(午後) まくらざき春の市2025(6年生参加)
- 10日(月)学校開放週間(～17日) 第5回小中合同研修会
- 11日(火)建国記念の日
- 14日(金)市民あいさつ運動
- 15日(土)青少年育成の日
- 16日(日)家庭の日
- 17日(月)PTA代議員会(夜間開催)
- 19日(水)家庭教育学級閉級式・給食試食会
- 20日(木)新1年生保護者入学説明会
- 23日(日)天皇誕生日 子ども読書の日
- 24日(月)振替休日
- 26日(水)薬物乱用防止教室(6年生)

